

# 【 記 入 例 】

別記様式第 1 号

和子牛生産者臨時経営支援事業参加申込書

(※ 令和 5 年 3 月 2 3 日以前の月日⇒) 令和 5 年 月 日

公益社団法人山形県畜産協会  
会 長 折 原 敬 一 殿

(※ 差し込み印刷可 (印鑑不要)) { 住 所 村山郡山形市吉原 2 丁目 8-6  
氏 名 山 形 一 郎  
生産者補給金交付契約者番号  
(※ 契約者番号は必ず記入! ⇒) (○○○○○○○○○○○○○○○○)

和子牛生産者臨時経営支援事業に参加したいので申し込みます。  
併せて、支援金の交付対象となった場合は、支援交付金の交付を申請します。  
なお、肉用子牛生産者補給金制度の適正な実施に努めるとともに、生産者補給金交付契約書第17条の各号のいずれかに該当する場合には、本事業で交付された支援交付金を返還することを誓約します。  
また、肉用子牛生産に係る合理化を促進するため、下記の目標値を設定し、経営改善に向けて努力します。

項目は一つ以上選択すること

目標に向けた具体的な方法を記入

【合理化促進に向けた方針】

項 目	現況値 (令和 3 年度)	目標値 (令和 12 年度)	備 考
<input type="checkbox"/> 肉用子牛の出荷月齢の早期化 (品種： 黒毛和種 )	10 月 齢	8 月 齢	・ 発育能力に応じた適正出 荷月齢の見極めなど
<input checked="" type="checkbox"/> 繁殖雌牛の初産月齢の早期化	25.3 ヲ月	24.3 ヲ月	・ 発情発見の向上 ・ 適期授精の徹底など
<input type="checkbox"/> 繁殖雌牛の分娩間隔の短縮	13.6 ヲ月	12.8 ヲ月	・ 発情発見の向上 ・ 適期授精の徹底など
<input type="checkbox"/> その他 (飼料の低コスト化)	放牧の実施 0ha	放牧の実施 2ha	・ 耕作放棄地の活用

【注 1】 1 か所以上の項目をチェックして下さい。

【注 2】 項目のうち、「繁殖雌牛の初産月齢の早期化」または「繁殖雌牛の分娩間隔の短縮」を選択した場合は、山形県が定める「家畜改良増殖目標」の現況値及び目標値 (記入例に記載の数値) を使用することも可とします。